

(令和6年6月10日発表)

初夏の麻機遊水地自然観察会の実施

◆ アピールポイント	「麻機湿原を保全する会」主催の自然観察会です。様々な昆虫や植物が集う多様性のある湿地環境を、身近に感じることができます。
◆ 日時・期間	令和6年6月15日(土) 10時00分～12時00分 ※雨天の場合：6月16日(日) 10時00分～12時00分に順延 (中止の判断：協議会 HP【URL https://asabata.org 】にてお伝えします。)
◆ 集合場所	大浜麻機線 草場バス停
◆ 内容など	・麻機遊水地は、湿生植物や淡水魚、昆虫等、多様な自然の宝庫です。 ・自然観察会の会場となる第4工区では、主に「麻機湿原を保全する会」が、貴重な植物の保全活動を行っています。 ・観察会では、静岡県で種の存続が危ぶまれるホソバニガナやミクリ、ミソコウジュ、オニバスなど貴重な植物の観察や、ヤナギの緑の中で里山の風景をお楽しみください。 ・当日は、「東海大学水棲環境研究会」の協力のもと、遊水地に生息する魚類の展示や解説もあります。
◆ その他	・「麻機遊水地保全活用推進協議会」は、麻機遊水地の貴重な自然環境を保全するとともに、有効活用を図るため、平成28年(2016年)に設立されました。 ・県市が事務局を務め、周辺自治会や企業、「麻機湿原を保全する会」、「東海大学水棲環境研究会」を始め、様々な団体で構成されています。 ・会場となる麻機遊水地第4工区には、サクラタデの群落があり、直径5mmほどの可憐なピンク色の花が咲き誇ります。サクラタデの見ごろとなる秋季にも、自然観察会が実施される予定です。
◆ 対象・人数	参加自由

別紙資料 有 ・ 無

【イベントに関する問合せ先（実施可否）】

麻機湿原を保全する会 担当者：後藤

電話 080-3656-4149

【担当】

緑地政策課 大規模公園係 担当者：中島、杉山

電話 054-221-1251

ぜひ取材をお願いします

初夏の



麻機遊水地

自然観察会

参加費無料!
申込み不要!
どなたでも!

令和 6 年

6 月 15 日 (土) (解散 12:00 頃)

10:00 大浜麻機線草場バス停集合

※ 雨天の場合は 6 月 16 日 (日)

※ 静岡駅前から乗車の方は 9:40 発に乗ってください。
(10:03 草場着)

初夏の麻機遊水地第 4 工区には絶滅が心配される
ホソバニガナ・ミクリ・ミゾコウジュなどの貴重な植物や
羽の色が美しいチョウのコムラサキ、
水辺ではチョウトンボやアオモンイトトンボなどが見られます。
遊水地に生息する魚類の展示・解説もいたします。
ヤナギの緑の中を里山の風景を楽しみながら、
ゆっくり歩いてみませんか。
麻機湿原を保全する会がご案内いたします。

※近くにお店はありませぬ。

必要な方は各自お弁当・飲物をご用意ください。



チョウトンボ



ミクリ



ホソバニガナ



秋のサクラタデの群落

案内図



バスのご案内

静岡駅前 16 番乗り場
(三菱東京 UFJ 銀行前)



「大浜麻機線」麻機行 又は 麻機北行
⇒草場バス停下車 (310 円)

主催：麻機湿原を保全する会、麻機遊水地保全活用推進協議会
協力：NPO 法人日本ビオトープ協会静岡支部、東海大学海洋学部水棲環境研究会、
株式会社藤浪造園、静岡県静岡土木事務所、静岡市

【お問い合わせ】

麻機湿原を保全する会 (担当：後藤) TEL:080-3656-4149